



新潟県警察

刑事部



刑事部 捜査第二課

巡査部長 2013年採用

警察官を目指したきっかけ

元々、「踊る大捜査線」というドラマを見て、刑事や警察に対するカッコいいなという漠然とした憧れは抱いていました。そして、就職活動を始めた頃、警察官の採用試験があることを知り、自分なんか警察官になれるのだろうかという思いもありましたが、思い切って受けてみようと思ったのがきっかけです。



現在の仕事とやりがい

捜査第二課企画指導係として、告訴・告発、詐欺、横領、背任、贈収賄、選挙違反取締等の知能犯事件捜査に従事しています。知能犯事件は企業絡みの事件が多く、被害規模も大きくなります。また、関係者や資料も多く、捜査には大変な労力を要しますが、その分、実態を解明し、捜査を遂げた時には大きなやりがいがあります。



“当たり前の日常を守る”ことへの意識の変化

警察官になり、警察の仕事は事件事故、その他事案や各種相談等多岐にわたるのだと身を持って分かりました。当たり前の日常を守る、その一役を担っているという責任感が芽生えましたし、そのためには日々自己研鑽に励まなければならないと感じています。



メッセージ

警察官の仕事は一般の方ではなかなか触れることのない事柄の連続です。大変そうというイメージが先行しがちですが、その分ほかの仕事にない、特別なやりがいを感じることができます。新潟県のため、一緒に頑張りましょう。